

機械器具 50 開創又は開孔用器具

一般医療機器 開創器 13373001

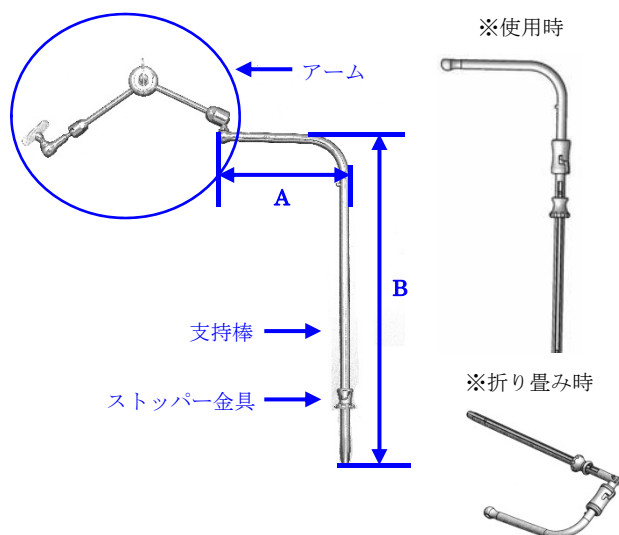
オクトパス リトラクターホルダー

【形状・構造及び原理等】※、※※

1. 形状 ※

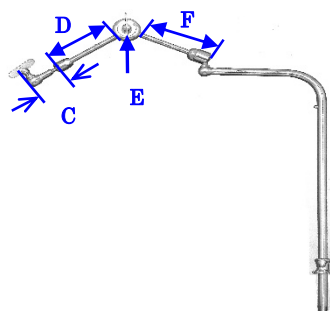
以下の（１）～（３）オクトパス リトラクターホルダー スタンダード、オクトパス リトラクターホルダー ハイドラ、オクトパス リトラクターホルダー ジャンボは支持棒、ストッパー金具、アームからなり、それぞれに対応した手術台固定金具が付属する。支持棒にはスタンダード、ロング、折り畳み式及びロング（８０）の４種類の規格がある。

＜折り畳み式＞



支持棒の規格	支持棒の幅 A(mm)	支持棒の長さ B(mm)
スタンダード	200.0	410.0
ロング	200.0	550.0
折り畳み式	200.0	550.0
ロング(80)	200.0	815.0

（１）オクトパス リトラクターホルダー スタンダード

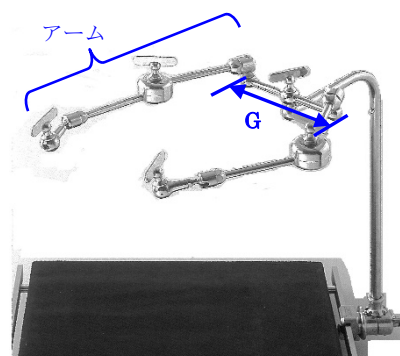


商品名	商品コード	支持棒の規格	鉤固定部の長さ C(mm)	第１アームの長さ D(mm)
オクトパス リトラクター ホルダー スタンダード	OCT-01N	スタンダード	55.0	125.0
	OCT-01L	ロング		
	OCT-01LL	ロング(80)		
	商品コード	エルボジョイントの直径 E(mm)	50.0	第２アームの長さ F(mm)
	OCT-01N			
	OCT-01L			
	OCT-01LL			

商品名	商品コード	支持棒の規格	鉤固定部の長さ C(mm)	第１アームの長さ D(mm)
オクトパス リトラクター ホルダー スタンダード 03	OCT-03N	スタンダード	55.0	125.0
	OCT-03L	ロング		
	OCT-03LC	折り畳み式		
	OCT-03LL	ロング(80)		
	商品コード	エルボジョイントの直径 E(mm)	50.0	第２アームの長さ F(mm)
	OCT-03N			
	OCT-03L			
	OCT-03LC			
	OCT-03LL			

商品名	商品コード	支持棒の規格	鉤固定部の長さ C(mm)	第１アームの長さ D(mm)
オクトパス リトラクター ホルダー スタンダード 04	OCT-04N	スタンダード	55.0	125.0
	OCT-04L	ロング		
	商品コード	エルボジョイントの直径 E(mm)	50.0	第２アームの長さ F(mm)
	OCT-04N			
	OCT-04L			
	OCT-04L			

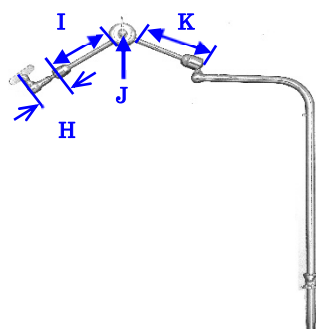
（２）オクトパス リトラクターホルダー ハイドラ



※アームの寸法はオクトパス リトラクターホルダー スタンダードのアームと同様である。

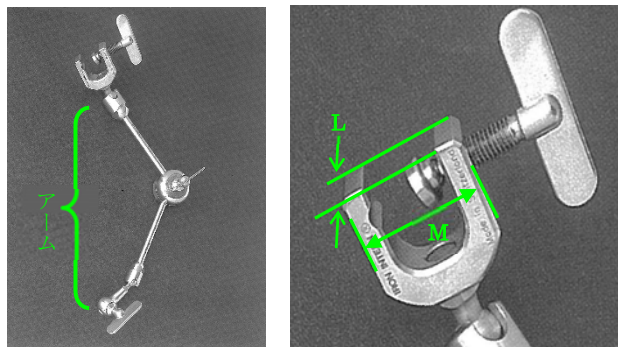
商品名	商品コード	支持棒の規格	横支持棒の長さ G(mm)
オクトパス リトラクターホルダー ハイドラ	OCT-DHS	スタンダード	175.0
	OCT-DHL	ロング	
オクトパス リトラクターホルダー ハイドラ 03	OCT-03DHS	スタンダード	175.0
	OCT-03DHL	ロング	
オクトパス リトラクターホルダー ハイドラ 04	OCT-04DHS	スタンダード	175.0
	OCT-04DHL	ロング	

(3) オクトパス リトラクターホルダー ジャンボ



商品名	商品コード	支持棒の規格	鉤固定部の長さ H(mm)	第1アームの長さ I(mm)	エルボジョイントの直径 J(mm)	第2アームの長さ K(mm)
オクトパス リトラクターホルダー ジャンボ	OCT-JMB	ロング	60.0	130.0	60.0	140.0
オクトパス リトラクターホルダー ジャンボ 03	OCT-03JMB	ロング	60.0	130.0	60.0	140.0
オクトパス リトラクターホルダー ジャンボ 04	OCT-04JMB	ロング	60.0	130.0	60.0	140.0

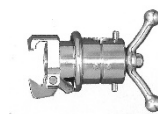
(4) コウワングリップ



商品名	商品コード	接続部の幅 L(mm)	接続部の高さ M(mm)
コウワングリップ	OCT-01C	20.0	45.0

(5) 手術台固定金具

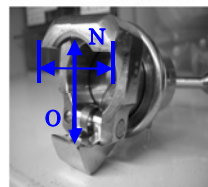
OCT-US01



OCT-US03

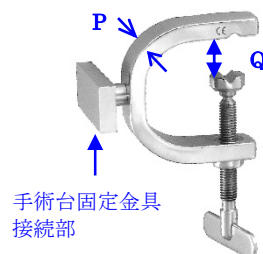


OCT-US04



商品名	商品コード	幅 N(mm)	高さ O(mm)	
			閉時	開時
手術台固定金具	OCT-US01	45.0	11.0	31.0
	OCT-US03	34.0	9.0	43.0
	OCT-US04	45.0	17.0	33.0

(6) プチレール



商品名	商品コード	レールの幅 P(mm)	高さ Q(mm)	
			閉時	開時
プチレール	OCT-US02	25.0	0.0	50.0

2. 原材料（接触部の組成）

ステンレス鋼

3. 動作原理**

アーム先端部の鉤接続部に、販売名「オクトパス リトラクター」（製造販売届出番号：13B1X00249MB0002、製造販売業者：ユフ精器株式会社）を接続する。アームのエルボジョイントのネジを緩めることで、アームのポジションを自由自在に動かすことが可能になり、創口、組織、筋肉等を上げ、手術野を確保する。

【使用目的又は効果】

組織又は他の解剖学的部位を分離するために用いる手術器具であり、臓器又は組織の露出やアクセスによって検査又は治療を可能にする。

【使用方法等】

1. 使用前の確認

本品が十分に洗浄、滅菌されていることを確認する。

2. 準備・操作

- (1) 手術台固定金具を手術台サイドレールに固定する。通常の手術台サイドレールからの取付ではアプローチが困難な際には、プチレールを手術台に固定し、手術台固定金具をプチレールの手術台固定金具接続部に固定する。
- (2) 手術台固定金具に支持棒を挿入する。支持棒の方向をストッパー金具で調整し、支持棒の高さ・角度を決めたところで固定金具のネジをしっかりと締める。
- (3) アーム先端部の鉤接続部に販売名「オクトパス リトラクター」（製造販売届出番号：13B1X00249MB0002、製造販売業者：ユフ精器株式会社）を接続する。
- (4) アームのエルボジョイントのネジを緩め、アームを適切な位置に動かす。

- (5) アームのエルボジョイントのネジを締め、アームを固定する。
- (6) 必要に応じて、コウワングリップを支持棒に装着し、(3)～(5)の手順を行う。

3. 使用後

【保守・点検に係る事項】 1 に示すように洗浄、滅菌する。

【使用上の注意】

1. 重要な基本的注意

- (1) 本品は未滅菌品であるので、必ず適切な滅菌を行い、滅菌されたことを確認してから使用すること。
- (2) 使用前に、破損・変形・亀裂・傷・磨耗がないか、適切に機能するかどうか点検すること。破損等が確認された場合は使用しないこと。
- (3) 破損、曲がり等の原因になり得るので使用時には必要以上の力を加えないこと。
- (4) 金属たわし、クレンザー（磨き粉）等は、表面が破損する恐れがあるため使用しないこと。
- (5) 手術台固定用金具がベッドレールから外れなくなった場合には支持棒を前後左右に揺らし、ロックを外すこと。

【保管方法及び有効期間等】

清潔な場所に室温で保管すること。

【保守・点検に係る事項】

1. 洗浄・滅菌方法

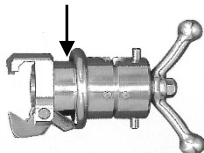
- (1) 水洗いし、付着物を取り除く。
- (2) 石鹸、又は医療用中性洗剤等を用い、柔らかいブラシ、スポンジ等で軽くこすり洗いをする。
- (3) 蒸留水または脱イオン水を用い、よくすすぎ、乾燥させる。
- (4) 高圧蒸気滅菌、又はEOG滅菌にて滅菌する。

例) 滅菌推奨条件

滅菌法	温度	時間	
		滅菌バッグ	滅菌コンテナ
高圧蒸気滅菌 (プレバキューム)	132℃～ 135℃	4 分	4 分
	121℃～ 123℃	15～30 分	40 分
高圧蒸気滅菌 (グラビティ)	132℃～ 135℃	10～25 分	30 分
EOG 滅菌	52℃～ 54℃	105 分 (12%EO－88% フロン) エアレー ション 6 時間	

2. 使用者による保守点検事項

- (1) 本品が漂白剤、消毒液等の塩素及びヨウ素溶液に曝された場合、直ちに清水で洗浄すること。
- (2) 支持棒と第2アームの連結部（関節ボール部）は経年劣化（使用頻度）により微量の磨耗粉が出る恐れがあるので、その場合にはブラッシングして取り除くこと。
- (3) 手術台固定金具はベッドレールから取り外しづらくなる恐れがあるので、使用前後に手術器具用潤滑剤（商品の指定はない）を図の矢印の位置に注すこと。



〔図：手術器具用潤滑剤を注す位置〕

【製造販売業者及び製造業者の氏名又は名称等】

製造販売業者

ユフ精器株式会社
〒113-0034
東京都文京区湯島 2 丁目 31 番 20 号
TEL：03-3811-1131
FAX：03-3811-1727

外国製造業者

メドノスプロ ゲーエムペーハー（スイス）
MEDNOSBRO GmbH (Switzerland)